

「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の
策定に向けたニーズ調査にご協力ください
(就学前児童家庭用)

区では、多様化する子育てサービスのニーズに応えるため、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度）」を策定し、施策を展開しています。

この調査は、子育て中の区民の皆様に、教育・保育サービスの利用意向などを伺い、令和6年度に「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」を策定するために実施するものです。

設問が多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

令和5年11月
練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 本調査のため、本年10月1日時点の住民基本台帳から、3,000人を無作為に抽出しています。この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、枠内に記入（入力）するものがあります。また、設問によって選択肢を選ぶ数が異なりますので、注意書きに沿ってお答えください。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）ポスト投函してください。また、インターネット（パソコン、スマートフォン等）での回答も可能です。詳しい方法は、裏面をご覧ください。

回答期限 11月24日（金）まで

お問い合わせ先

【調査の趣旨】

練馬区 教育委員会事務局 子ども家庭部 子ども施策企画課 子ども施策担当係

電話：03-5984-1306

メールアドレス：KODOMOSISAKU@city.nerima.tokyo.jp

受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）8時30分～17時15分

【調査内容・回答方法】

株式会社富士通総研（本調査委託先）

電話：03-6424-6752

メールアドレス：fri-nerima-kodomo@dl.jp.fujitsu.com

受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）9時00分～17時45分

本調査への回答方法

以下のいずれかの方法によりご回答ください。

1. 郵送による回答方法（送付した調査票に直接記入）
2. インターネット（パソコン・スマートフォンなど）による回答方法


1. 郵送による回答方法

- ①調査票に直接回答を書き込んでください。
- ②回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、締切日までに郵便ポストにご投函ください。（切手を貼る必要はありません。）

2. インターネットによる回答方法

- ①パソコン、スマートフォンなどで、次のURLを入力するか、二次元コードを読み込み、アクセスしてください。



●サイトURL https://r10.to/nerima_shugakumae2023	●二次元コード 
--	--

- ②次の「利用者ID」と「パスワード」を入力し、「アンケート開始」ボタンを押してください。この利用者IDとパスワードは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。

※利用者ID、パスワードはすべて半角で入力してください。

【利用者ID】 XXXXXXXX	【パスワード】 XXXXXXXX
----------------------------	----------------------------

- ③画面の指示をお読みいただきながら、ご回答ください。
「質問は以上で終了です。アンケートを閉じてください。ご回答いただき、ありがとうございました。」と表示されれば終了になります。

- ④回答の途中保存について

途中で回答をやめた場合でも、上記の【利用者ID】と【パスワード】を入力していただければ、中断した質問から回答を再開することができます。

はじめに封筒の宛名のお子さんをご家族についてお伺いします

問 1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

西暦 20 年 月生まれ

問 2 あて名のお子さんを含めた、お子さん(きょうだい)の人数をご記入ください。きょうだいが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

お子さん(きょうだい)数 人 末子の生年月 西暦 20 年 月生まれ

問 3 あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の□内に数字(1枠1字を記入)してください。

(記入例) 旭丘1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目に1を記入
※栄町、上石神井南町、立野町、西大泉町は町名まで

町名を記入	丁目(数字を記入)
	丁目

問 4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問 5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(番号1つに○)

1. 配偶者(パートナー)がいる 2. 配偶者(パートナー)はいない

問 6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他()

問 7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(番号1つに○)

1. 100万円未満	2. 100~200万円未満	3. 200~300万円未満
4. 300~400万円未満	5. 400~500万円未満	6. 500~700万円未満
7. 700~1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

問 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(①②それぞれ、番号にいくつでも○)

①ふだん・日常的に	②緊急時あるいは用事の際
1. 祖父母等にみてもらえる 2. 友人・知人にみてもらえる 3. みてもらえる親族・知人はいない	1. 祖父母等にみてもらえる 2. 友人・知人にみてもらえる 3. みてもらえる親族・知人はいない

あて名のお子さんの、母親の就労状況についてお伺いします

※父子家庭の場合は記入不要 → 問 10 に進んでください

問 9 現在の就労状況と就労時間をお答えください。あてはまる答えの番号 1 つに○をつけ、該当する□内に数字（1 枠に 1 字）の記入をお願いします。
 ※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。
 また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. 以前は就労していたが、現在就労していない
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. これまで就労したことのない

<問 9 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います>

①就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり (残業時間含む)	<input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間
	⇒うちテレワークや自営業などの自宅就労 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日		
②就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規 2. 派遣 3. パート・アルバイト 4. その他 (<input style="width: 50px; border: 1px solid black;" type="text"/>)		
③時刻 (24 時間制で記入)	家を出る <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 分	帰宅 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 分	
④今後、就労状況を変更する希望 (番号 1 つに○、□内に数字を記入)	1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある		
	増加後の日数等	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間
	2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない		
	希望の日数等	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間
	3. 今の就労を続けることを希望		
4. 就労日数・時間を減らしたい			
減少後の日数等	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間	
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい			

<問 9 で選択肢 3 または 4 を選んだ方に伺います>

今後、就労したい希望はありますか。(番号 1 つに○、□に数字 (1 枠に 1 字) を記入)

1. 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)			
2. 1 年以上先、一番下の子どもが <input style="width: 40px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳になった頃に就労したい			
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい			
①希望時期	<input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> か月後		
②希望する就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規 2. 派遣 3. パート・アルバイト 4. その他 (<input style="width: 50px; border: 1px solid black;" type="text"/>)		
③希望の就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間	
4. 就労の予定が決まっている			
①開始時期	西暦 20 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月	から	
②就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1 日あたり <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間	
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である			

あて名のお子さんの、父親の就労状況についてお伺いします

※母子家庭の場合は記入不要 ➡ 問 11 に進んでください

問 10 現在の就労状況と就労時間をお答えください。あてはまる答えの番号 1 つに○をつけ、該当する□内に数字（1 枠に 1 字）の記入をお願いします。

※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | 3. 以前は就労していたが、現在就労していない |
| 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である | 4. これまで就労したことがない |

<問 10 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います>

①就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1 日あたり (残業時間含む) <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
	⇒うちテレワークや自営業などの自宅就労 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	
②就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規 2. 派遣 3. パート・アルバイト 4. その他 (<input style="width: 100px;" type="text"/>)	
③時刻 (24 時間制で記入)	家を出る <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分	帰宅 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分
④今後、就労状況を変更する希望 (番号 1 つに○、□内に数字を記入)	1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	
	増加後の日数等	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 1 日あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
	2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	
	希望の日数等	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 1 日あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
	3. 今の就労を続けることを希望	
4. 就労日数・時間を減らしたい		
減少後の日数等	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 1 日あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間	
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい		

<問 10 で選択肢 3 または 4 を選んだ方に伺います>

今後、就労したい希望はありますか。(番号 1 つに○、□に数字 (1 枠に 1 字) を記入)

1. 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)	
2. 1 年以上先、一番下の子どもが <input style="width: 30px;" type="text"/> 歳になった頃に就労したい	
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい	
①希望時期	<input style="width: 30px;" type="text"/> か月後
②希望する就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規 2. 派遣 3. パート・アルバイト 4. その他 (<input style="width: 100px;" type="text"/>)
③希望の就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 1 日あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
4. 就労の予定が決まっている	
①開始時期	西暦 20 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月から
②就労日数・時間	1 週あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 1 日あたり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	

あて名のお子さんの、平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います

問 11 あて名のお子さんは、現在、平日に、以下の定期的な教育・保育の事業（幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません）を利用していますか。年間を通じて月単位で定期的にご利用している事業をお答えください。（番号にいくつでも〇）

1. 利用していない	→ 1 を選択した方は、【問 15】にお進みください。

2. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	
3. 預かり保育のある幼稚園（練馬こども園等を含む）	
4. 認定こども園 ⇒幼稚園や保育所などが幼児教育と保育、地域における子育て支援を総合的に提供する施設	
5. 認可保育所 ⇒保護者が仕事、病気などのため、家庭で十分な保育が受けられないお子さんを保育所で保育する施設	
6. 小規模保育事業 ⇒定員 19 人までのお子さんを保育する小規模な保育施設	
7. 家庭的保育事業（保育ママ） ⇒保育士などの資格のある家庭的保育者が、家庭的な雰囲気の自宅などで、3~5人のお子さんを保育	
8. 事業所内保育事業 ⇒事業所内の施設において、事業所の従業員のお子さんのほか、地域の保育を必要とするお子さんを保育	
9. 居宅訪問型保育事業 ⇒お子さんの自宅に保育者を派遣し1対1の保育を提供。障害児向けと一般児向けがあります	
10. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育） ⇒認可保育園等の利用が保留となっている1歳のお子さんに、最長、利用開始年度の3月 31 日まで保育。通常の保育園等とは仕組みが異なる	
11. ファミリーサポート事業 ⇒区の講習を修了した有償ボランティア（援助会員）が、援助会員宅、利用会員宅またはファミサポホーム（区内6か所の保健相談所の一室）等で、お子さんを1対1で預かる	
12. 障害児通所支援	
13. 認証保育所 ⇒東京都が独自の基準を満たす施設を認証し、区が運営を助成している民間保育施設	
14. 企業主導型保育事業 ⇒企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設	
15. ベビーシッター ⇒自宅に訪問し、お子さんの保育を行う（認可外の居宅訪問型保育事業）	
16. ベビーホテル ⇒認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育を行う」「宿泊を伴う保育を行う」「利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上」のいずれかの条件を常時満たす施設	
17. その他（	）

<問 11 で選択肢 13~16 を選んだ方に伺います>

これらの施設を利用している理由は何ですか。（番号にいくつでも〇）

1. 指数による選考を経ずに入園することができるから	
2. 施設が提供する保育以外の独自サービス（英会話など）を希望しているから	
3. 場所が送迎に便利だから・送迎が不要だから	
4. 料金が安いから	
5. その他（	）

問 12 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらになりますか。（番号 1 つに〇）

1. 練馬区内	2. 他の区市町村
---------	-----------

問 13 平日の定期的な教育・保育事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度について、□内に数字（1 枠に 1 字）を記入願います。

時間は 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

①現在の 利用頻度	1 週あたり	<input type="text"/>	日						
	1 日あたり	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	～	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>
②希望の 利用頻度	1 週あたり	<input type="text"/>	日						
	1 日あたり	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	～	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>

問 14 平日の定期的な教育・保育事業を利用している理由は何ですか。（番号にいくつでも○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（）

▶ 回答後、
【問 16】へ

＜問 11 で 1 を選んだ方に伺います＞

問 15 平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。（番号にいくつでも○）

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家庭で育てるべきである
3. 子どもの祖父母等がみている
4. 近所の人や友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため 歳くらいになったら利用しようと考えている
11. 利用方法（手続き等）がわからない
12. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため
13. その他（）

<現在利用している、していないにかかわらず、すべての方に伺います>

問 16 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。
 令和5年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんの年齢ごとに、下表の「①希望する教育・保育事業」から1つ～3つ、番号をご記入ください。
 また、その事業を希望する上で重視する条件について、下表の「②希望する上で重視する条件」から1つ～3つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。（□内に数字（1枠に1字）を記入）
 例）令和5年4月1日時点で3歳の子がいる場合は3・4・5歳の欄にご記入ください。

	①希望する教育・保育事業 (3つまで番号記入)			②希望する上で重視する条件 (3つまで番号記入)			③1週当たり希望日数		④1日当たり希望時間	
0歳								日		時間
1歳								日		時間
2歳								日		時間
3歳								日		時間
4歳								日		時間
5歳								日		時間

①希望する教育・保育事業	②希望する上で重視する条件
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ） 2. 預かり保育のある幼稚園（練馬こども園等を含む） 3. 認定こども園 ⇒幼稚園や保育所などが幼児教育と保育、地域における子育て支援を総合的に提供する施設 4. 認可保育所（延長保育あり） 5. 認可保育所（延長保育なし） ⇒保護者が仕事、病気などのため、家庭で十分な保育が受けられないお子さんを保育所で保育する施設 6. 小規模保育事業 ⇒定員19人までのお子さんを保育する小規模な保育施設 7. 家庭的保育事業（保育ママ） ⇒保育士などの資格のある家庭的保育者が、家庭的な雰囲気の自宅などで、3～5人のお子さんを保育 8. 事業所内保育事業 ⇒事業所内の施設において、事業所の従業員のお子さんのほか、地域の保育を必要とするお子さんを保育 9. 居宅訪問型保育事業 ⇒お子さんの自宅に保育者を派遣し1対1で保育(障害児向けと一般向け) 10. 認証保育所 ⇒都独自の基準を満たす施設を認証し、区が運営助成する民間保育施設 11. 企業主導型保育事業 ⇒企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設 12. ベビーシッター ⇒自宅に訪問し、お子さんの保育を行う 13. ベビーホテル ⇒認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育」「宿泊を伴う保育」「一時預かりの児童が半数以上」のいずれかを常時満たす施設 14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育） ⇒認可保育園等の利用が保留となっている1歳のお子さんに、最長、利用開始年度の3月31日まで保育。通常の保育園等とは仕組みが異なる 15. ファミリーサポート事業 ⇒区の講習を修了した有償ボランティア(援助会員)が、援助会員宅、利用会員宅、ファミサポホーム(区内6か所の保健相談所の一室)等で、お子さんを1対1で預かる 16. 障害児通所支援 17. その他 () 18. 利用希望なし	1. 教育・保育の内容や方針 2. 教員・保育者の質 3. 施設や設備 4. 園庭の有無 5. 保育時間 6. 認可の有無 7. 保育料 8. 自宅からの距離 9. 利用する駅や職場からの距離 10. その他 ()

問 17 教育・保育事業を利用したい場所について伺います。(番号 1 つに○)

1. 練馬区内

2. 他の区市町村

<問 16 の①で 1 または 2 を選び、かつ、選択肢 3～17 もあわせて選んだ方に伺います。>

問 18 一番利用したいのは幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)ですか。(番号 1 つに○)

また、1 を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】もお選びください。

1. はい

【幼稚園を利用したい理由】(符号にいくつでも○)

ア. 教育の内容や方針が合っている

イ. 教員の質が高い

ウ. 施設や設備が充実している

エ. 園庭が広い

オ. 通園バスがある

カ. 課外活動(ピアノ・体操・英語など)が充実している

キ. 保育料が適切である

ク. 自宅から近い

ケ. 保育期間が適切である

コ. その他()

2. いいえ

<問 16 の①で選択肢 4 または 5 (認可保育所) を選んだ方に伺います>

該当しない方は、問 20 へお進みください。

問 19 幼稚園の預かり保育を利用できるとしたら、お子さんを幼稚園に通わせたいですか。(番号 1 つに○)

また、2 を選んだ方は、【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】もお答えください。

1. はい

2. いいえ

【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】(符号にいくつでも○)

ア. 預かり保育の実施日数が少ない

イ. 預かり保育の実施時間が短い

ウ. 幼稚園は昼食の準備(お弁当など)が負担になる

エ. 幼稚園は保護者会活動や行事への参加など保護者の負担が大きい

オ. 幼稚園が長時間預かり保育を実施していることを知らない

カ. その他()

あて名のお子さんの、地域の子育て支援事業の利用状況について伺います

問 20 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、1か月あたりの利用回数（頻度）を□内にご記入ください。（□内に数字（1枠に1字）を記入）

1. ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）	1か月あたり	□	□	回程度
2. NPO法人などが運営している子育てのひろば	1か月あたり	□	□	回程度
3. 民間学童保育施設の子育てのひろば	1か月あたり	□	□	回程度
4. にこにこ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）	1か月あたり	□	□	回程度
5. その他 （具体名： _____）	1か月あたり	□	□	回程度
6. 利用していない				

問 21 問 20 のような場について、今後の利用希望を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を□内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（□内に数字（1枠に1字）を記入）
また 4 を選んだ方は利用しない理由をお答えください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1か月あたり	□	□	回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1か月あたり	□	□	回程度
3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない				
4. 利用していないが、新たに利用したいとは思わない				
利用しない理由（符号にいくつでも○）				
ア. 子どもが教育・保育事業を利用している				
イ. 開催時間や曜日などが自分の都合にあわない				
ウ. 忙しくて利用できない				
エ. こうした事業を知らなかった				
オ. 利用方法や利用してもよいのかが分からなかった				
カ. 事業の内容・質に不安・不満がある				
キ. 近所でこうした事業がない				
ク. 他に子育て仲間と集まったり相談したりできる場がある				
ケ. 特に必要だと感じない				
コ. その他（ _____ ）				

問 22 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいものをお答えください。
 (①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○)

	A:知っている		B:これまでに利用したことがある		C:今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①赤ちゃん準備教室、母親(父親)学級、両親学級、育児学級						
②保健相談所の情報・相談事業						
③家庭教育に関する学級・講座						
④保育所や幼稚園の園庭等の開放						
⑤子ども家庭支援センター						
⑥区発行の子育て支援情報誌(ねりま子育て応援ハンドブック等)						
⑦ねりますくすくアプリ						
⑧こんにちは赤ちゃん訪問事業						
⑨ひとり親家庭総合相談窓口、ひとり親家庭サポートブック						

**あて名のお子さんの、土曜・休日や長期休業中の
定期的な教育・保育事業の利用希望について伺います**

問 23 あて名のお子さんの、土曜日と日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか(番号1つに○)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

①土曜日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい </div> <div style="margin-top: 5px;"> 利用希望時間帯 □ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分 </div> <div style="margin-top: 5px;"> 3. 利用する必要はない </div>
②日曜日・祝日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい </div> <div style="margin-top: 5px;"> 利用希望時間帯 □ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分 </div> <div style="margin-top: 5px;"> 3. 利用する必要はない </div>

<「幼稚園」を利用している方に伺います>

該当しない方は、問 25 へお進みください

問 24 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか(番号1つに○)。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、□内に24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

1. ほぼ毎週利用したい	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">利用希望</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">週</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">□ □</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">回</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td></td> <td style="text-align: center;">時</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">分～</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">時</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">分</td> </tr> </table> </div>	利用希望	週	□ □	回									□ □		時	□ □	分～	□ □	時	□ □	分
利用希望	週	□ □	回																			
		□ □		時	□ □	分～	□ □	時	□ □	分												
2. 月に1～2回利用したい	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">利用希望</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">時間帯</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">□ □</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">時</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">分～</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">時</td> <td style="text-align: center;">□ □</td> <td style="text-align: center;">分</td> </tr> </table> </div>	利用希望	時間帯	□ □	時	□ □	分～	□ □	時	□ □	分											
利用希望	時間帯	□ □	時	□ □	分～	□ □	時	□ □	分													
3. 預ける必要はない																						

あて名のお子さんの、病気の際の対応について伺います

(平日の定期的な教育・保育を利用する方のみ)

<問 11 (平日の定期的な教育・保育事業) の選択肢 2~17 を利用している方に伺います>

該当しない方は、問 29 へお進みください。

問 25 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(番号 1 つに○)

1. あった

2. なかった → 回答後、【問 29 へ】

<問 25 で 1 を選んだ方に伺います>

問 26 この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を□内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)(□内に数字(1 枠に1 字)を記入)

1 年間に行った対処方法	年間延べ日数			
1. 父親が仕事を休んで見た	年	□	□	▶ 回答後、 【問27へ】
2. 母親が仕事を休んで見た	年	□	□	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	年	□	□	▶ 回答後、 【問28へ】
4. 在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもをを見た	年	□	□	
5. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	年	□	□	
6. 病児・病後児の保育を利用した	年	□	□	
7. ベビーシッターを利用した	年	□	□	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年	□	□	
9. その他 ()	年	□	□	

<問 26 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います>

問 27 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか（番号 1 つに○）。あてはまる番号を 1 つ選び、【利用希望日数】・【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】についてお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 利用したいと思った	
①利用希望日数	年 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度（□内に数字（1 枠に 1 字）を記入）
②望ましいと思う事業形態（いくつでも○）	ア. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 オ. その他（ <input type="text"/> ）
2. 利用したいと思わない	
利用したいと思わない理由（符号にいくつでも○）	
ア. 他人に看てもらうのは不安である イ. 事業の質に不安がある ウ. 利便性（立地や利用可能時間帯・日数など）がよくない エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 保護者が仕事を休んで対応する キ. 利用方法（手続き等）がわからない ク. 利用方法が煩雑である ケ. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため コ. その他 （ <input type="text"/> ）	

<問 26 で選択肢 3～9 のいずれかを選んだ方に伺います>

問 28 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。（番号 1 つに○）
また、1 を選んだ方は、問 26 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。2 を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】をお答えください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 年 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度（□内に数字（1 枠に 1 字）を記入）
2. 休んで看ることは難しい
休んで看ることが難しい理由（符号にいくつでも○）
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りないので休めない エ. その他（ <input type="text"/> ）

あて名のお子さんの、不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う

一時預かり等の利用について伺います

問 29 日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期的就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。利用している事業がある場合は、この1年間のおおよその利用日数も□内にご記入ください。また、9を選んだ方は、【利用していない理由】をお答えください。

利用している事業（番号にいくつでも○）	年間延べ利用日数 (□内に数字(1枠に1字)を記入)			
1. 保育施設での一時預かり ⇒保護者の育児疲れ解消、急病や出産等様々な理由で一時的にお子さんを預けたい時に、保育園の専用スペース等で預かる	年			日程度
2. 乳幼児一時預かり(ぴよぴよ) ⇒保護者のリフレッシュのため等、理由を問わずお子さんを預かる	年			日程度
3. 民設子育てのひろばでの一時預かり ⇒私用など理由を問わずに、民間団体が運営する子育てのひろばで一時的にお子さんを預かる	年			日程度
4. 幼稚園の預かり保育 ⇒通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合	年			日程度
5. ファミリーサポート事業 ⇒区の講習を修了した有償ボランティア(援助会員)が、援助会員宅、利用会員宅、ファミサポホーム(区内6か所の保健相談所の一室)等で、お子さんを1対1で預かる	年			日程度
6. 子どもトワイライトステイ ⇒保護者の出張や残業等により、保育園のお迎えに間に合わない場合等、家庭での養育が困難な時にお子さんを17～22時まで預かる	年			日程度
7. ベビーシッター ⇒自宅に訪問し、お子さんの保育を行う	年			日程度
8. その他()	年			日程度
9. 利用していない				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="margin: 0;">利用していない理由（符号にいくつでも○）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため イ. (同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため ウ. 利用したい事業が地域にない エ. 事業の質に不安がある オ. 利便性(立地や利用可能時間帯・日数など)がよくない カ. 利用料がかかる・高い キ. 利用料がわからない ク. 自分が事業の対象者になるのかわからない ケ. 利用方法(手続き等)がわからない コ. 利用方法が煩雑である サ. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため シ. その他() </div>				

<すべての方に伺います>

問 30 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 29 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内にご記入ください。また、望ましい事業形態、曜日、時間もお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

		利用したい事業		年間利用希望日数 (□内に数字(1枠に1字)を記入)				
				年	月	日	分	
1. 利用したい	▶	ア	私用(買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ目的	年			日	
		イ	冠婚葬祭、学校行事	年			日	
		ウ	保護者の通院	年			日	
		エ	祖父母の介護	年			日	
		オ	不定期の就労	年			日	
		カ	その他()	年			日	
	望ましい事業形態について(符号にいくつでも○)							
	ア. 保育施設での一時預かり イ. 乳幼児一時預かり(ぴよぴよ) ウ. 民設子育てのひろばでの一時預かり エ. 幼稚園の預かり保育 オ. ファミリーサポート事業 カ. 子どもトワイライトステイ キ. ベビーシッター ク. その他()							
	利用したい曜日について(符号にいくつでも○)							
	ア. 月曜日 イ. 火曜日 ウ. 水曜日 エ. 木曜日 オ. 金曜日 カ. 土曜日 キ. 日曜日・祝日							
利用したい時間帯について、□内に24時間制でご記入ください。 (例: 9時00分~18時00分) (□内に数字(1枠に1字)を記入)								
		時	分	~	時	分	分	
2. 利用する必要はない								

<すべての方に伺います>

問 31 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についていずれかの番号に○をつけてください。
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

		利用したい事業		年間泊数	
				年	泊
1. 利用したい	▶	ア.	冠婚葬祭	年	泊
		イ.	保護者や家族の育児疲れ・不安	年	泊
		ウ.	保護者や家族の病気	年	泊
		エ.	その他()	年	泊
2. 利用する必要はない					

**あて名のお子さん(5歳以上の場合)の、
小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います**

＜あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います＞

該当しない方は、問 33 へお進みください

問 32 あて名のお子さんが小学生になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を□内にご記入ください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も□内に 24 時間制でご記入ください。（例：19 時）
（□内に数字（1 枠に 1 字）を記入）

各事業の説明はページ下部をご参照ください。

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は 8 に回答してください。

過ごさせたい場所	① 1～3年生のとき			② 4～6年生のとき		
1. 自宅	週		日くらい	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい	週		日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい	週		日くらい
4. 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）※	週		日くらい	週		日くらい
5. 学校開放（校庭・図書館）	週		日くらい	週		日くらい
6. ファミリーサポート事業	週		日くらい	週		日くらい
7. ひろば事業 【問 32-1 へ】	週		日くらい	週		日くらい
8. 区立学童クラブ、 ねりっこ学童クラブ 【問 32-2 へ】	週		日くらい	週		日くらい
	下校時から		時 まで	下校時から		時 まで
9. 放課後児童等の広場 （民間学童保育）	週		日くらい	週		日くらい
10. その他（生涯学習センター、公園など）	週		日くらい	週		日くらい

児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	18歳未満の全ての児童を対象とし、学校や地域と連携しながら、児童の自主活動や遊びを通じて、児童の心身を育成し情操豊かに育つよう援助することを目的とした施設です。令和5年4月1日現在、児童館等の施設は児童館 17 館、厚生文化会館児童室 1 室、地区区民館 22 館です。
ひろば事業	学校の授業が終了した放課後に、小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な児童の居場所を提供するものです。年間 500 円の保険料がかかります。
学校開放（校庭・図書館）	地域の児童の健全な遊び場・スポーツの場として全小学校 65 校の校庭を開放し、校庭開放指導員が見守りを行っています。また、小学校 40 校の図書館を、児童を主とした地域に開放しており、図書館開放指導員が図書を貸し出しています。
ファミリーサポート事業	区の講習を修了した有償ボランティア（援助会員）が、援助会員宅、利用会員宅、ファミサポホーム（区内 6 か所の保健相談所の一室）等で、お子さんを 1 対 1 で預かる事業です。
区立学童クラブ・ねりっこ学童クラブ	保護者の就労等により保育を必要とする小学生に対し、放課後児童支援員の適切な指導のもと児童の健全育成を図る事業です。令和5年4月現在、区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブ 34 か所、ねりっこ学童クラブが 52 か所あります。原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。
放課後児童等の広場（民間学童保育）	保護者の就労等により保育を必要とする小学生に対し、年齢が異なっても仲間となつて楽しく遊び共に過ごすことで、豊かに育つための事業です。民間団体が実施し、区の基準を満たしている場合に、区が運営費等の一部を助成しています。

<問 32 の①または②で、7 を選んだ方に伺います>

問 32-1 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。
(それぞれ番号 1 つに○)

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない
②夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない

<問 32 の①または②で、8 を選んだ方に伺います>

問 32-2 土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。
(それぞれ番号 1 つに○)

また、利用したい時間帯を□内に 24 時間制でご記入ください(例：8 時～19 時)。(□内に数字(1 枠に 1 字)を記入)

なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	▶	利用希望時間帯 □ □ 時～ □ □ 時
②日曜日・祝日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	▶	利用希望時間帯 □ □ 時～ □ □ 時
③夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	▶	利用希望時間帯 □ □ 時～ □ □ 時

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います

問 33 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付(※1)が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等(※2)の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。(番号 1 つに○)

※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月または 2 歳まで

※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 34 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください（番号 1 つに○）。
 また、2 を選んだ方は、□内に数字をご記入ください。（□内に数字（1 枠に 1 字）を記入）
 3 を選んだ方は、その理由をお答えください。

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した（取得中である） 取得期間 □□年 □□か月 3. 育児休業を取得していない	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した（取得中である） 取得期間 □□年 □□か月 3. 育児休業を取得していない
取得していない理由（下の【取得していない理由】から選び符号をいくつでも○）	取得していない理由（下の【取得していない理由】から選び符号をいくつでも○）
ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ

- 【取得していない理由】**
- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - イ. 仕事が忙しかった
 - ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 - エ. (育休後に) 仕事に戻るのが難しそうだった
 - オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - キ. 保育所などに預けることができた
 - ク. 配偶者が育児休業制度を利用した
 - ケ. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 - コ. 子育てや家事に専念するため退職した
 - サ. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
 - シ. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった
 - ス. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - セ. 育児休業を取得できることを知らなかった
 - ソ. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
 - タ. その他（)

<問 34 で 2 を選んだ方に伺います>

該当しない方は、問 35 へお進みください。

問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ、番号 1 つに○）

①母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した
②父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した

【問 34-3 へ】

【問 34-2 へ】

【問 35 へ】

<問 34-1 で 2 を選んだ方に伺います。>

問 34-2 あて名のお子さんが 1 歳になった時に、必ず利用できる事業（保育所等）があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。（それぞれ、番号 1 つに○）

①母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
②父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

【問 35 へ】

<問 34-1 で 1 を選んだ方に伺います。>

問 34-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ、番号 1 つに○)

※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども 1 にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も 1 を選択してください。

①母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
②父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問 34-4 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、希望取得期間について、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1 枠に 1 字)を記入)

また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

(1) 母親

①勤め先の取得可能期間	子どもが		歳		か月になるまで
②実際の取得期間	子どもが		歳		か月の時
③希望	子どもが		歳		か月になるまで

④希望より早く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

⑤希望より遅く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため |
| 7. その他() | |

(2) 父親

①勤め先の取得可能期間	子どもが		歳		か月になるまで
②実際の取得期間	子どもが		歳		か月の時
③希望	子どもが		歳		か月になるまで

④希望より早く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

⑤希望より遅く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため |
| 7. その他() | |

問 34-5 お勤め先に、育児のために3歳までに休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りたかったですか。□内に数字をご記入ください。（□内に数字（1枠に1字）を記入）

①母親	子どもが			歳			か月になるまで
②父親	子どもが			歳			か月になるまで

問 34-6 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか（取りたかったですか）。あてはまる番号1つに○をつけ、□内に数字をご記入ください。（□内に数字（1枠に1字）を記入）

(1) 母親

①実際の取得状況 (番号1つに○、 □内に数字の記入)	1. 短時間勤務制度を利用中			歳			か月まで
	2. 短時間勤務制度を利用した			歳			か月まで
	3. 短時間勤務制度を利用しなかった	利用しなかった理由（符号にいくつでも○）					
		ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる エ. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した カ. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった キ. 子育てや家事に専念するため退職した ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった コ. その他（ ）					
②勤め先の取得可能期間	子どもが			歳			か月
③希望	子どもが			歳			か月

(2) 父親

①実際の取得状況 (番号1つに○、 □内に数字の記入)	1. 短時間勤務制度を利用中			歳			か月まで
	2. 短時間勤務制度を利用した			歳			か月まで
	3. 短時間勤務制度を利用しなかった	利用しなかった理由（符号にいくつでも○）					
		ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる エ. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した カ. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった キ. 子育てや家事に専念するため退職した ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった コ. その他（ ）					
②勤め先の取得可能期間	子どもが			歳			か月
③希望	子どもが			歳			か月

<すべての方に伺います>

問 35 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。(3つまで番号に○)

1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実
4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信(事業報告、業界動向など)
5. 復帰後の企業の支援策の充実
6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
7. その他 ()

家庭での生活について伺います

問 36 この1年間に、日常的に、あて名のお子さんと次のようなことをしましたか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～3回	月1～2回	めったにしない
①お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
②お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
③お子さんと保育所・幼稚園での生活やテレビ番組などの話をする	1	2	3	4	5
④お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)	1	2	3	4	5

問 37 この1年間に、あて名のお子さんと次のような体験をしましたか。(①～⑤のそれぞれ、番号1つに○)

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
①海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	4
②博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
③キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
④スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
⑤遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 38 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。(①②それぞれ、番号1つに○)

	よくあった	時々あった	まれにあった	全くなかった
①家族が必要とする食料	1	2	3	4
②家族が必要とする衣類	1	2	3	4

問 39 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(①～⑥のそれぞれ、番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金	1	2	3
②電気料金	1	2	3
③ガス料金	1	2	3
④水道料金	1	2	3
⑤家賃・住宅ローン	1	2	3
⑥NHKの受信料	1	2	3

問 40 あて名のお子さんに次のようなことをしていますか。(①～④のそれぞれ、番号 1 つに○)

	している	していない	
		したくない (方針でない)	経済的に できない
①毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
②習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
③お誕生日のお祝いをする	1	2	3
④クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 41 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(番号にいくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 洗濯機	4. 炊飯器
5. 掃除機	6. 暖房機器
7. 冷房機器	8. 電子レンジ
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	10. インターネットにつながるパソコン
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)	12. 世帯専用のお風呂
13. 世帯人数分のベッドまたは布団	14. 急な出費のための貯金(5万円以上)
15. あてはまるものはない	

食事・健康について伺います

問 42 あなたとあて名のお子さんの健康状態について伺います。(それぞれ、最も近い番号 1 つに○)

あなた (回答者)	1. 良い	2. まあ良い	3. 普通
	4. あまり良くない	5. 良くない	
あて名のお子さん	1. 良い	2. まあ良い	3. 普通
	4. あまり良くない	5. 良くない	

問 43 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(それぞれ、番号 1 つに○)

あなた (回答者)	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に 3、4 日)
	3. 食べないほうが多い(週に 1、2 日)	4. いつも食べない
あて名のお子さん	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に 3、4 日)
	3. 食べないほうが多い(週に 1、2 日)	4. いつも食べない

問 44 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1 枠に 1 字)を記入)

※虫歯がない場合は、0 本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数	おおよそ		本
------	------	--	---

地域との交流について伺います

問 45 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(①②それぞれ、番号 1 つに○)

①現在のお付き合いの程度	②希望するお付き合いの程度
1. あいさつをする程度	1. あいさつをする程度
2. ときどき道で話をする	2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	3. 相手の家に行って話をする
4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている	4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあう
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている	5. 困っているときに、相談したり助けあう
6. ほとんどつきあいはない	6. おつきあいを必要としていない

問 45-1 <上記①で選んだ番号が、②で選んだ番号よりも小さい方に伺います>

③現在のお付き合いの程度が、希望よりも薄いのはなぜか、お考えを以下に記入してください。

問 46 あなたは今後、次に示す地域の行事や活動に参加したいですか。(番号にいくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他()	
8. いずれも参加したくない →その理由()	

子育て全般について伺います

問 47 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人や場所がありますか。(番号にいくつでも○)

1. 気軽に相談できる人や場所はない	
2. 配偶者、パートナー	3. 親、兄弟姉妹など
4. 友人、知人	5. 隣近所の人
6. 職場の人	7. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間
8. 保育士、幼稚園・学校の先生	9. かかりつけ医など
10. 保育所・幼稚園・学校の区担当窓口	11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー
12. 児童館、学童クラブ、地区区民館	13. 子育てのひろば「ひよひよ」「ここここ」など
14. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員	15. ひとり親家庭総合相談窓口
16. 学校教育支援センターの教育相談室	17. 妊娠・子育て相談員、保健相談所
18. 児童相談所(東京都児童相談センター)	19. インターネットの子育てサイト
20. その他()	

問 48 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(番号 1 つに○)

1. ある	2. 時々ある	3. あまりない	4. ない
-------	---------	----------	-------

問 49 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(番号 1 つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることが多い |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることの方が多い |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

問 50 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じたり悩んだりしますか。(番号にいくつでも○)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 特にない | |
| 2. 養育費や教育費などの経済的な負担 | 3. 子どもの発達・発育 |
| 4. 子どもの教育・しつけ | 5. 子どもに適した保育園や幼稚園、習い事等の選択 |
| 6. 子どもの健康状態 | 7. 自分の健康状態 |
| 8. 自分(配偶者・パートナー含む)の親の健康状態 | 9. 家事の負担 |
| 10. 育児の負担 | 11. 仕事の負担 |
| 12. 家族の介護の負担 | 13. 家族や配偶者・パートナーとの関係 |
| 14. 保護者同士の間人間関係 | 15. 育児協力者がいない |
| 16. 身近に相談者がいない | |
| 17. その他 () | |

問 51 子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(番号にいくつでも○)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

<すべての方に伺います。>

問 52 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(番号 1 つに○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問 53 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(番号 1 つに○)

- | | | | |
|---------|-------------|--------------|-----------|
| 1. 続けたい | 2. できれば続けたい | 3. あまり続けたくない | 4. 続けたくない |
|---------|-------------|--------------|-----------|

問 54 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

インターネットでのご回答ではなく、この調査票にご回答を記入いただいた場合は、
同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**11月24日(金)まで**に、郵便ポストにご投函願います。